

Stairway To Heaven / Led Zeppelin

written by Jimmy Page and Robert Plant

There's a lady who's sure all that glitters is gold And she's buying a stairway to heaven.

一人の貴婦人がいる 彼女は光り輝くものは全て黄金だと信じているんだ 彼女は天国への階段を買おうとしているよ
한 여인이 있는데, 반짝이는 모든 것이 금이라고 확신해 그리고 그녀는 천국으로 가는 계단을 사고 있어

When she gets there she knows, if the stores are all closed

彼女は知ってるんだ 天国にたどり着けば そこで店が全部閉まっていたとしても
그곳에 도착하면, 상점들이 모두 닫혀 있어도

With a word she can get what she came for. Ooh, ooh, and she's buying a stairway to heaven.

ある言葉を唱えらるとお目当てのものを手に入れることができるんだって だから彼女は天国への階段を買いたいのか
한마디로 그녀가 원하는 것을 얻을 수 있다는 걸 알아 그리고 그녀는 천국으로 가는 계단을 사고 있어

There's a sign on the wall but she wants to be sure 'Cause you know sometimes words have two meanings.

壁には何かの掲示がある でも彼女は確かめずにはいられない だって言葉には時々2つの意味を持つことがあるから
벽에 표지판이 있는데, 그녀는 확신하고 싶어 해 왜냐하면 때로는 단어가 두 가지 의미를 가질 수 있다는 걸
알잖아

In a tree by the brook, there's a songbird who sings, Sometimes all of our thoughts are misgiven.

小川のそばの木で 小鳥が一羽歌を歌っているよ 時に僕らの考えることすべてが疑わしくなると
시냇물 옆 나무에, 노래하는 새가 있어 때로는 우리의 모든 생각이 의심스러워져

Ooh, it makes me wonder, Ooh, it makes me wonder.

ああ、どうしてなんだ ああ、どうしたらいいんだ…
오오, 궁금해져 오오, 정말 궁금해져

There's a feeling I get when I look to the west, And my spirit is crying for leaving.

西の方角を向くと感情が芽生える そして僕の魂がここを離れなきゃいけないんだと叫ぶんだ
서쪽을 바라볼 때 느껴지는 감정이 있어 그리고 내 영혼이 떠나기를 외치고 있어 생

In my thoughts I have seen rings of smoke through the trees, And the voices of those who stand looking.

頭のなかでは 木々の間に浮かぶ煙の輪が見えた それを立って眺めている人たちの声も聞こえたよ
각 속에서 나무 사이로 연기 고리가 보였고 바라보는 사람들의 목소리가 들렸어

Ooh, it makes me wonder, Ooh, it really makes me wonder.

ああ、なんでなんだ ああ、どういうことなのか…
오오, 궁금해져 오오, 정말 궁금해져

And it's whispered that soon if we all call the tune Then the piper will lead us to reason.

そしてささやきが聞こえる 調べを求めればすぐに聴こえる そして笛吹きが理性へと導いてくれるのだと
그리고 속삭임이 있어, 곧 우리가 모두 그 멜로디를 부르면 피리 부는 자가 우리를 이성으로 이끌 거야

And a new day will dawn for those who stand long, And the forests will echo with laughter.

待ち続けていた者にも 新しい夜明けが訪れて 森にも笑い声がこだまするだろうと…
그리고 오랫동안 서 있는 이들을 위해 새로운 날이 밝을 거야 그리고 숲은 웃음소리로 메아리칠 거야

If there's a bustle in your hedgerow, don't be alarmed now, It's just a spring clean for the May queen.

君の生垣のあたりが騒がしくなっても心配することはない そいつは5月の女王を迎えるためのただの大掃除
만약 너의 울타리에서 소동이 있으면, 놀라지 마 그건 메이 퀸을 위한 봄맞이 청소일 뿐이야

Yes, there are two paths you can go by, but in the long run There's still time to change the road you're on.

そう、そこには君が通るべき二つの道がある でも長い旅になりそうだ 君が選んだ道を変える機会はまだ残されている
그래, 네가 갈 수 있는 두 가지 길이 있어, 하지만 장기적으로 네가 가는 길을 바꿀 시간이 아직 있어

And it makes me wonder.

ああ、君はどうするのだろう
그리고 그것이 나를 궁금하게 해

Your head is humming and it won't go, in case you don't know, The piper's calling you to join him,

鼻歌が頭のなかに響いても役には立たないね それが笛吹きが仲間にならないかと誘っていると気づかなければ
네 머리가 웅웅거리고 멈추지 않으면, 혹시 모르니까 피리 부는 자가 너에게 그와 함께하자고 부르고 있어

Dear lady, can you hear the wind blow, and did you know Your stairway lies on the whispering wind

親愛なる貴婦人よ 風の音が聞こえないかい? そして君の求める天国への階段は風の囁きの中にあるんだって
知らなかったのかい?

사랑하는 여인이여, 바람이 부는 소리를 들을 수 있니? 그리고 알았니
네 계단이 속삭이는 바람 위에 놓여 있다는 것을?

And as we wind on down the road Our shadows taller than our soul.

そして僕らが曲がりくねった道を進もうとすると 僕らの影が魂を覆い隠そうとするんだ
그리고 우리가 길을 따라 내려가면서 우리의 그림자는 영혼보다 더 길어

There walks a lady we all know Who shines white light and wants to show

そこへあの貴婦人が歩みよってくる 白い光を当てるのを見せようとするんだ
우리가 모두 아는 여인이 걸어가고 있어 그녀는 하얀 빛을 발하며 보여주고 싶어 해

How everything still turns to gold. And if you listen very hard The tune will come to you at last.

すべてのものがどうやって金になるのか 耳を澄ませてよく聞こうとするならば その調べがやがて君にも届くはず
모든 것이 여전히 금으로 변하는 것을 그리고 네가 아주 열심히 들으면 그 멜로디가 결국 너에게 올 거야

When all is one and one is all To be a rock and not to roll.

すべては一つになり 一つのものがすべて それが岩となり転がり落ちることはない
모두가 하나가 되고, 하나가 모두가 될 때 흔들리지 않는 바위가 되어야 해

And she's buying a stairway to heaven.

それでも彼女は天国への階段を買おうとしている…
그리고 그녀는 천국으로 가는 계단을 사고 있어

【歌詞の大意】

金さえあれば何でも手に入れている女性がいる。その金で彼女は天国への階段を買おうとしている。天国へ行けばまた金は手に入ると彼女は信じているのだ。作者もまた天国(幸福の国)へいきたいと考える。しかし、天国への階段はどこにあるのか。森のささやきがそれを暗示する。作者は女性にもそれを教えるが、強欲な彼女は従わない。作者と仲間が天国への道を歩む中で、またあの女性が登場し、金をひけらかす。最後の力を振りしぼって作者は彼女を説得しようとするが、彼女はやはり天国への階段を買うという気持ちを変えない。

「天国への階段」(てんごくへのかいだん、Stairway to Heaven) はイギリスのロックグループ、レッド・ツェッペリンの代表曲。ジミー・ペイジとロバート・プラントによる共作。1971年に発表された。レコードでの演奏時間は約8分。この歌詞は34行から成り、大部分が4行で1連を成している。ところどころで脚韻を踏む。冒頭部に「輝くもの全て黄金だと信じる lady が天国への階段を買おうとしている」と歌われており、この lady が全編を通じての主演であるかと思われるが、ほぼ1連ごとに歌詞の内容・視点が変り、全編を通じて一貫した内容があるかどうかの判断は難しい。ナンセンス詩の一種と考えることも可能である。

一貫した内容があるものとして解釈するなら、冒頭部から登場する lady であり、また中盤で「tune(調べ)」という単語が現れ、最終連で「懸命に耳を傾けるならあの調べはついに我々を訪れる」と歌われる。以上の点から「調べ」=「音楽」こそが万物を黄金に変える力を持つのだ、と歌っているという解釈もある。また、これはレッド・ツェッペリンの結成過程を象徴的に歌っているのだという解釈や、資本主義への警鐘を歌っているという解釈、当時のベトナム戦争を象徴的に歌っているのだという解釈、ドラッグについて歌っている歌など、解釈は様々である。

ロック界以外の音楽業界からも評価が高く、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の終身指揮者でもあるクラシック界の巨匠ヘルベルト・フォン・カラヤンは「完璧」と絶賛していた¹。
(ちなみにカラヤンがクラシック音楽以外で称賛した楽曲はこの『天国への階段』と日本の国家『君が代』の2曲だけである。)

また、『天国の階段』(てんごくのかいだん)は、2003年12月から2004年2月にかけて韓国のSBSで午後9時55分から放送されたチェ・ジウ、クォン・サンウ主演のテレビドラマである。

「交通事故」「記憶喪失」「禁断の愛」「病魔」と、韓国ドラマの定番となる要素がすべて盛り込まれている作品である。チェ・ジウの涙が話題となり、チェ・ジウが涙を流すほど視聴率が上がると言われ、最高視聴率が43.5%を記録し、チェ・ジウは「涙の女王」と呼ばれるようになった。